

3月26日(木) 静岡大会

会場:エスパルスドリームフィールド静岡(静岡県静岡市)

悲願の地区優勝を決めたカウンター攻撃。



●優勝チーム 聖隸クリスチマーク大学 ANDREA FC

産業大学 Feliz.FC

初出場のFeliz.FCがボールを保持しながらゴールに迫る展開が続いたが、17番 谷口のカウンターで効果的に2得点を奪ったANDREA FCが念願となる優勝の栄冠を勝ち取った。

東海・北信越セントラルでは静岡代表として好プレーに期待したい。



AIDEM CUP GIRL

チーム取材をしたり、写真を撮ったりと大活躍!



new contents

スーパーセーフ

牛久OB 久保田さん

弾丸ショートを素手でセーブする牛久OBのゴレーロです。スーパー セーフの度に会場を沸かせるも、グラウンドのショートには手が出来ず、牛久三中時代はフィールドプレイヤーだったとのこと。和みます!



中村明宏の VIVA! じもと

3月は怒濤の10大会を開催。まさに大会ラッシュでした。中でも、初開催地の山梨大会、茨城大会は新鮮でした。参加してくれた学生チームの皆さんとのんびりとした時間に見えてくれる「ほらかな感じ」は開催地の風景を物語るように穏やかな空気を包んでいました。フットサルクリニックやブラインドサッカー体験会は3月も絶好調! 学生の皆さんと一緒に体験したい気持ちを抑え写真撮影に徹していました。私も体験したいなあ・・・(笑)。そして、皆さんのおかげでツイッターのフォローも数もジワジワ上昇中。AIDEM CUPガールも毎回頑張っています。ツイッターのフォローをお願いします。

AIDEM

株式会社アイデム 事業内容:総合人材サービス業(求人事業/新卒事業/教育企画/労働市場調査)

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-10 <http://www.aidem.co.jp/>

お問い合わせ:アイデムカップ運営チーム 中村・山本 TEL:03-5269-7045(平日:午前9時~午後5時)

○主催:株式会社アイデム ○運営・協力:株式会社ソルメディア、スポーツマネジメント株式会社 ○ブラインドサッカー運営・協力:日本ブラインドサッカー協会 ○フットサルクリニック運営・協力:RAD Futsal Project ○後援:公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)

J
JOBRASS

AIDEM

TOP PARTNER

アイテムは、Jリーグを応援しています。

3月27日(金) 名古屋大会

会場:愛知フットサルクラブ(愛知県長久手市)

初出場対決は実力拮抗のPK戦に・・・。



前日に行われた静岡大会に続く東海・北信越地域2戦目となる「アイデムカップ2015 フットサル大会 in名古屋」が3月27日(金)、愛知フットサルクラブ(愛知県長久手市)で開催された。FINALが開催されるテバオーシャンアリーナを本拠地とする、Fリーグ8連覇中の絶対王者名古屋オーシャンズより北原選手、渡邉選手をゲストに迎え、16チームがセントラルへの切符をかけて争った。本命不在、群雄割拠と予想された今大会を象徴するように「名古屋大学FC Margherita」と「はまーだFC」という初出場の2チームが決勝へ進出。

実力伯仲の決勝戦は、はまーだFCが先制するも、終了間際にFC Margheritaが意地の同点ゴールを叩き出し、決着はPKへ。このままFC Margheritaに流れが傾くかと思われたが、はまーだFCのゴリロコ井が1本目からPKストップを見せると、直後に自らがゴールネットを豪快に揺らし、優勝を手繰り寄せた。



Blind Soccer “見えない”を感じるブラサ力体験



ブラインドサッカーとは

視覚障がい者がプレーする5人制のサッカーで、パラリンピックの実施競技。転がると音が出る特別なボールを使用し、選手はアイマスクを着用して試合を行なう。また、障がいの有無に関わらず、アイマスクをつけることによって皆が同じ条件でサッカーを楽しむことができるユニバーサルスポーツである。



アイデムカップの人気コンテンツ「ブラインドサッカーエクスペリエンス」は福岡大会、大分大会、茨城大会で行なわれました。ナント! 福岡大会ではブラインドサッカー日本代表のコーチ兼、コーラーである藤井潤さんの特別体験会を開催されました。福岡大会、大分大会には日本ブラインドサッカー協会の大坪さん、原口選手が、講師として参加。ドリブルからシュートまでの一連の動きをデモンストレーションも含めた内容で実施しました。茨城大会では、ブラインドサッカー日本代表強化指定選手の寺西選手が、開会式でブラサ力体験会の説明をした後、デモンストレーションを披露。デモンストレーションで見せたドリブルからのシュートは、場内から歓声があがるほどの破壊力のある弾丸シュートでした。

各回ともチームの垣根を超えたワークとなり楽しい中にも貴重な体験会となりました。



3月9日(月) 山梨大会

会場: 小瀬スポーツ公園(山梨県甲府市)

初開催! 熱戦火の如く・・・。



3月9日(月)『アイデムカップ2015 フットサル大会in山梨』が小瀬スポーツ公園(山梨県甲府市)にて8チームで初開催された。小瀬スポーツ公園は、山梨県内のフットサルの公式戦も行われる会場であり、体育館の隣にはJ1ヴァンフォーレ甲府が公式戦を行う中銀スタジアムもそびえ、山梨県の聖地となっている。

実力伯仲の山梨大会。決勝戦は『山梨県立大学 FC ypu』と『山梨学院大学 PARIS』の対決となった。先制はPARISが取りはしたもの、後半残り3分のところでFC ypuが執念で追いつき勝敗はサドンデス方式のPK戦へ。PARISの1本目は失敗。決めれば優勝というプレッシャーの中、FC ypuが冷静にゴールネットを揺らし、アイデムカップ山梨大会の初優勝の栄冠に輝いた。

開幕戦はPARISが取りはしたもの、後半残り3分のところでFC ypuが執念で追いつき勝敗はサ

●優勝チーム 山梨県立大学 FC ypu

ドンデス方式のPK戦へ。PARISの1本目は失敗。決めれば優勝というプレッシャーの中、FC ypuが冷静にゴールネットを揺らし、アイデムカップ山梨大会の初優勝の栄冠に輝いた。

開幕戦はPARISが取りはしたもの、後半残り3分のところでFC ypuが執念で追いつき勝敗はサ



3月11日(水) 千葉大会

会場: K9フットサルパーク(千葉県千葉市)

東北に思いを! 跳れることの喜びを実感。



イオンモール幕張新都心の屋上から太平洋を望むK9フットサルパーク(千葉県千葉市)で『アイデムカップ2015 フットサル大会 in 千葉』が行われた。2015年3月11日(水)、東日本大震災から4年が経ったこの日、フットサルをプレーできることに感謝し、大学生日本一の称号を目指す16チームが今大会に参加。フットサルクリニックには、地元であるパルドラール浦安所属のフットサル日本代表稻葉選手、そして同チーム所属の鳥丸選手が参加し、大学生を直接指導。プロ選手の指導に真剣に耳を傾ける表情が伺えた。

●優勝チーム チーム牛鮭

こうした雰囲気の中行われた千葉大会。毎年レベルが上がる中、強豪との戦いを制して決勝へと駒を進めたのは昨年関東大会を制した「チーム牛鮭」と、地元の高校OBチームである「Lips」。

FINALでのリベンジに燃えるチーム牛鮭が決勝でも圧倒的な強さを見せ、終わってみればスコアは4-1。2年連続のFINAL出場を目指して関東セントラルへ挑む。



3月10日(火) 神奈川大会

会場: フロンタウンさざめ(神奈川県川崎市)

「近いようで遠い」優勝への道・・・。



●優勝チーム 東京理科大学 FC.POS

昨年度関東代表としてFINALに出場した「FC KAWAWA」が予選で姿を消す波乱含みの神奈川決戦。決勝は「東京理科大学 FC.POS」vs「法政大学 FC passion」という初顔合わせの対決。手に汗にぎる展開となつたが、どちらも決定機を決めきれずに勝敗はPK戦へ。大会全試合を無失点で勝ちあがったFC.POSが初出場での初優勝を飾った。次

の関東セントラルでは、神奈川から新たに誕生した強豪が、また大会を盛り上げてくれるに違いない。



3月14日(土) 大分大会

会場: FUTSAL OITA 2002(大分県大分市)

実力拮抗熱戦続く。



●優勝チーム 日本文理大学 Anfang

DELFINOが試合を優位に進めていたように見えたが、Anfangが効果的にチャンスをきっかけりモノにし、終わってみれば3-0の快勝で優勝を飾る結果となった。

両チームともに九州セントラルでも上位を狙える実力を備えており、FINAL出場を目指す九州セントラルがまた楽しみになるチームの進出が決定した。



3月17日(火) 神戸大会

会場: アスコフサルパークMAYA(兵庫県神戸市)

飛び交う声援を味方につけたのは・・・。



●優勝チーム 関西学院大学 Grande

そんな地元しさが存分に発揮された神戸大会。決勝戦に駒を進めたのは「近畿大学 weed」と「関西学院大学 Grande」。weedはテクニック抜群の永田がチャンスメイクするも、昨年のFINAL覇者であるエクセルドーミ宝塚でも活躍した多田らを擁するGrandeの勢いに飲まれ、終わってみればゴールラッシュの7-0という大差での決着。



3月13日(金) 福岡大会

会場: ベナスタ博多(福岡県福岡市)

九州エリア開幕! 初参加チーム大躍進。



●優勝チーム 九州共立大学 BIG BANG

2015年、九州エリアでのスタートとなる福岡大会。3月の晴天の下ベナスタ博多(福岡県福岡市)に16チーム134名が集結し『アイデムカップ2015 フットサル大会 in 福岡』が行われた。昨年からおなじみのプラサカ体験会が行われたハーフタイムイベント。日本代表のコーラー(ゴールの位置と距離や角度を伝えるガイド役)でもありアビスパ福岡のスクールコーチも務めている藤井潤さんが特別ゲストとして参加。キレのあるコーチングで参加者も思わず動き出してしまうシ

ノも目立った!

昨年のFINAL進出チーム「九州共立大学 K.K.D」が注目を集めるも、準々決勝で敗退するなど、実力の均衡した今大会。結果はK.K.Dの上級生チーム「九州共立大学 BIG BANG」が優勝。準優勝はアクションサッカー界からの刺客「福岡工業大学 FC GingerAle」。そして、3位は「九州産業大学 GLANZ」と、初参戦の3チームが九州セントラル進出権を獲得。



3月18日(水) 京都大会

会場: サンガフットサルパーク(京都府城陽市)

強豪揃った末の11人目の明・暗。



●優勝チーム 近畿大学 Gracias

して特別指導が行われた。

決勝は「OKALISTA」vs「近畿大学 Gracias」の強豪対決。期待を裏切らない一進一退のシーソーゲームは2-2の同点のまま後半が終了。さらにPK戦は11人目までつれる。結果は最後まで集中を切らさなかったGraciasが勝利。強豪揃いの京都大会は大阪からの刺客が制し幕を閉じた。



3月21日(土) 茨城大会

会場: スポーツシユーレつくば(茨城県つくば市)

鉄壁のねばりからのPK戦。



●優勝チーム a la carte

3月21日(土)『アイデムカップ2015 フットサル大会 in 茨城』がスポーツシユーレつくば(茨城県つくば市)で開催された。茨城県としては初の開催となる今大会であったが、関東セントラル、そしてその先の日本一を目指し、各チームがいのぎを削った。

決勝戦のカードは、全日本大学フットサル大会にも関東代表として参戦経験を持つ強豪「筑波大学 CIRCO-DE-RANA」と、地元久よりチームを結成して挑む「a la carte」。パスワーク良く攻め込む

CIRCO-DE-RANAが序盤はやや優勢かと思われ

たが、予選から無失点で勝ちあがり続けた a la carteが鉄壁の守備を見せる。その後、双方チャンスメイクするものの、ゴールネットを揺らすことはできず、勝敗の行方は緊迫のPK戦へ。

7人まで続いたところで CIRCO-DE-RANAが外し、後攻の a la carteが豪快に蹴りこみ決着。ハイ

レベルな戦いを繰り広げた両チームの関東セントラルでの活躍に期待したい。

